

平成17年12月

お客様各位

株式会社 陽進堂

使用上の注意事項改訂のお知らせ

抗炎症・鎮痛・解熱剤 イブプロフェン錠（陽進） （イブプロフェン錠）

今般、平成17年12月2日付事務連絡及び自主改訂により下記の通り使用上の注意事項を変更致しましたので、お知らせ申し上げます。（下線部分が変更箇所です。_____：事務連絡、_____：自主改訂）

今後のご使用に関しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

記

改訂後	改訂前(_____部削除)
<p>4. 副作用</p> <p>(1) 重大な副作用</p> <p>1)～4) 変更なし</p> <p>5) <u>急性腎不全、間質性腎炎、ネフローゼ症候群</u></p> <p>急性腎不全、<u>間質性腎炎、ネフローゼ症候群</u>（いずれも頻度不明）があらわれることがあるので、観察を十分に行い、<u>乏尿、血尿、尿蛋白、BUN・血中クレアチニン上昇、高カリウム血症、低アルブミン血症等の異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u></p> <p>6)～7) 変更なし</p> <p>8) <u>喘息発作</u></p> <p><u>喘息発作（頻度不明）を誘発することがあるので、喘鳴、呼吸困難等の症状があらわれた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u></p>	<p>4. 副作用</p> <p>(1) 重大な副作用</p> <p>1)～4) 省略</p> <p>5) <u>急性腎不全、ネフローゼ症候群</u></p> <p>急性腎不全、<u>ネフローゼ症候群</u>（いずれも頻度不明）があらわれることがあるので、観察を十分に行い、<u>乏尿、血尿、尿蛋白、BUN・血中クレアチニン上昇、高カリウム血症、低アルブミン血症等が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。</u></p> <p>6)～7) 省略</p>

⇒裏面もご覧下さい。

－医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。－

改訂後				改訂前(一部削除)			
(2) その他の副作用				(2) その他の副作用			
	0.1~5%未満	0.1%未満	頻度不明		0.1~5%未満	0.1%未満	頻度不明
血液 ^{注1)}			血小板機能低下(出血時間の延長)	血液 ^{注1)}			血小板機能低下(出血時間の延長)
消化器	食欲不振、嘔気・嘔吐、胃部不快感、腹痛、消化不良、下痢	口渇、口内炎、腹部膨満感、便秘		消化器	食欲不振、嘔気・嘔吐、胃部不快感、腹痛、消化不良、下痢	口渇、口内炎、腹部膨満感、便秘	
肝臓		A S T (G O T) 上昇、A L T (G P T) 上昇、A 1 - P 上昇等	黄疸 ^{注1)}	肝臓		A S T (G O T) 上昇、A L T (G P T) 上昇、A 1 - P 上昇等	黄疸 ^{注1)}
過敏症 ^{注1)}	発疹、そう痒感	蕁麻疹、湿疹	紫斑	過敏症 ^{注1)}	発疹、そう痒感	蕁麻疹、湿疹	紫斑、喘息発作の誘発
感覚器		霧視等の視覚異常 ^{注1)}	難聴、耳鳴、味覚異常	感覚器		霧視等の視覚異常 ^{注1)}	難聴、耳鳴、味覚異常
精神神経系	頭痛、眠気、めまい、不眠		抑うつ	精神神経系	頭痛、眠気、めまい、不眠		抑うつ
循環器		血圧上昇、動悸	血圧低下	循環器		血圧上昇、動悸	血圧低下
その他	浮腫	倦怠感、発熱	鼻出血	その他	浮腫	倦怠感、発熱	鼻出血
注 1)発現した場合には投与を中止すること。				注 1)発現した場合には投与を中止すること。			

〈参考〉

D S U N o . 1 4 5 (2 0 0 5 年 1 2 月) 掲 載 予 定

お問い合わせは、担当MR又は弊社営業本部までご連絡ください。

(株)陽進堂 営業本部 黒瀬

TEL 076-465-5181 FAX 076-466-3110

以 上